

シラバス〔国語科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
中学1年	グローバル選抜探究	国語	国語	4（うち書写1）
教科書・教材				
『国語1』光村図書、『中学書写』教育出版、『硬筆練習帳』教育出版、 『くりかえし漢字1』秀学社、『国語便覧』浜島書店、『まんがで理解 楽しい文法』とうほう、 『3年間の国語ぎゅぎゅっと総まとめ』明治図書				

授業のねらい（年間指導目標）	
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成することを目指す。基礎教養の習得として、反復的な漢字学習を行い、デキタスを使用し読解の基本も学ぶ。更に、課題解決的な学習を行い、各自が研究し、思索を深めた学習内容を様々な手段で発表する機会を持てるようにする。書写の観点では、字形を整え、文字の大きさ・配列などについて理解し、楷書で書く力を養い、更に楷書より早く書くことができる行書の基本的な書き方を学習する。EdTech教材を予習・復習に取り入れ、個別最適化学習を行う。	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	<p>詩：音読になれ、作品の描く世界に思索を深める。</p> <p>小説：心情や行動を表す言葉に注意して読み、場面の展開に沿って、登場人物の心情の変化を読み取る。</p> <p>説明文：段落の役割や比較表現に注意して読み、筆者の主張を読み取る。</p> <p>書写：楷書「氏名」「基本点画」 デキタス4・5・6 模試演習問題</p> <p>説明文：段落の役割に注意して読み、筆者の主張と事例の関係を読み取る。</p> <p>読書を楽しみ、本の探し方を考える。言語活動・文法。</p> <p>書写：楷書「天」「地」、二字書き「天地」、暑中見舞いの書式、和綴じ作品集作り デキタス1・9 模試演習問題 漢字検定対策</p>
2学期	<p>詩：詩の言葉を読み味わい、語感を磨き、情景を想像して読み取る。</p> <p>説明文：段落の役割や比喻表現に注意して読み、筆者の主張を正確に読み取る。</p> <p>小説：登場人物の行動や心情の変化を読み取り、自分の考えを広げる。</p> <p>書写：行書「氏名」行書「基本点画」行書「大木」 デキタス2・8・10 模試演習問題</p> <p>小説：登場人物の行動や心情の変化を読み取り、自分の考えを広げる。</p> <p>説明文：筆者の主張と根拠の関係をつかみ、読み取る。</p> <p>古典：古典学習の基本について学び、歴史的背景にも考えを深める。</p> <p>書写：行書「栄光」、「平和」、書初 言語活動・文法 デキタス3 模試演習問題 漢字検定対策</p>
3学期	<p>文学的な文章と説明的な文章、古典を読むための中学1年生学習事項を復習する。</p> <p>書写：『硬筆練習帳』 言語活動・文法 デキタス7 模試演習問題 漢字検定対策</p>
評価方法	
定期考査（70%）、小テスト、課題等の提出物、書写作品、授業に取り組む姿勢など（30%）により評価する。	

備考

シラバス〔国語科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
中学1年	未来探究	国語	国語	4（うち書写1）
教科書・教材				
『国語1』光村図書、『中学書写』教育出版、『硬筆練習帳』教育出版、 『くりかえし漢字1』秀学社、『国語便覧』浜島書店、『まんがで理解 楽しい文法』とうほう、 『3年間の国語ぎゅぎゅっと総まとめ』明治図書				

授業のねらい（年間指導目標）	
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成することを目指す。基礎教養の習得として、反復的な漢字学習を行い、デキタスを使用し読解の基本も学ぶ。更に、課題解決的な学習を行い、各自が研究し、思索を深めた学習内容を様々な手段で発表する機会を持てるようにする。書写の観点では、字形を整え、文字の大きさ・配列などについて理解し、楷書で書く力を養い、更に楷書より早く書くことができる行書の基本的な書き方を学習する。EdTech教材を予習・復習に取り入れ、個別最適化学習を行う。	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	詩：音読になれ、作品の描く世界に思索を深める。 小説：心情や行動を表す言葉に注意して読み、場面の展開に沿って、登場人物の心情の変化を読み取る。 説明文：段落の役割や比較表現に注意して読み、筆者の主張を読み取る。 書写：楷書「氏名」「基本点画」 デキタス4・5・6
	説明文：段落の役割に注意して読み、筆者の主張と事例の関係を読み取る。 読書を楽しみ、本の探し方を考える。言語活動・文法 書写：楷書「天」「地」、二字書き「天地」、暑中見舞いの書式、和綴じ作品集作り デキタス1・9 漢字検定対策
2学期	詩：詩の言葉を読み味わい、語感を磨き、情景を想像して読み取る。 説明文：段落の役割や比喻表現に注意して読み、筆者の主張を正確に読み取る。 小説：登場人物の行動や心情の変化を読み取り、自分の考えを広げる。 書写：行書「氏名」行書「基本点画」、行書「大木」 デキタス2・8・10
	小説：登場人物の行動や心情の変化を読み取り、自分の考えを広げる。 説明文：筆者の主張と根拠の関係をつかみ、読み取る。 古典：古典学習の基本について学び、歴史的背景にも考えを深める。 書写：行書「栄光」「平和」、書初 言語活動・文法 デキタス3 漢字検定対策
3学期	文学的な文章と説明的な文章、古典を読むための中学1年生学習事項を復習する。 書写：『硬筆練習帳』 言語活動・文法 デキタス7 漢字検定対策
評価方法	
定期考査（70%）、小テスト、課題等の提出物、書写作品、授業に取り組む姿勢など（30%）により評価する。	

備考

シラバス〔国語科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
中学2年	未来探究	国語	国語	4
教科書・教材				
『国語2』光村図書、『中学書写』教育出版、『硬筆練習帳』教育出版、 『くりかえし漢字2』秀学社、『国語便覧』浜島書店、『まんがで理解 楽しい文法』とうほう、 『3年間の国語ぎゅぎゅっと総まとめ』明治図書				

授業のねらい（年間指導目標）	
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成することを目指す。基礎教養の習得として、反復的な漢字学習を行い、デキタスを使用し読解の基本も学ぶ。また、課題解決的な学習を行い、各自が研究し、思索を深めた学習内容を様々な手段で発表する機会を持てるようにする。EdTech教材を予習・復習に取り入れ、個別最適化学習を行う。	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	小説：心情や行動を表す言葉に注意して読み、登場人物の考え方を読み取る。 古文：作者のものの見方や感じ方に触れ、読み味わう。デキタス4・5 説明文：文章全体と部分の関係や、文章と図表の関係に注意して読み、理解を深める。 読書を楽しみ、本の探し方を考える。言語活動・文法 書写：『硬筆練習帳』 デキタス9・10 漢字検定対策
2学期	短歌：語感を磨き、知識や経験を結びつけて読みを深める。 随筆：さまざまな考え方を学び、知識や経験を結びつけて読みを深める。 小説：心情や行動を表す言葉に注意して読み、登場人物の人柄や心情を読み取る。 デキタス6・7 随筆：筆者の思いを捉える随筆の味わい方を知り、日常の読書に活かす。 説明文：適切な根拠な在り方について理解し、文章の構成や論理の展開を吟味する。 古典：古典学習の基本について学び、登場人物・筆者の心情にも思いを深める。 書写：書初指導 言語活動・文法 デキタス1・2 漢字検定対策
3学期	文学的な文章と説明的な文章、古典を読むための中学2年生学習事項を復習する。 書写：『硬筆練習帳』 言語活動・文法 デキタス3・8 漢字検定対策
評価方法	
定期考査（70％）、小テスト、課題等の提出物、書写作品、授業に取り組む姿勢など（30％）により評価する。	

備考

シラバス〔国語科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
中学3年	未来探究	国語	国語	4
教科書・教材				
『国語3』光村図書、『中学書写』教育出版、『硬筆練習帳』教育出版、 『くりかえし漢字3』秀学社、『国語便覧』浜島書店、『まんがで理解 楽しい文法』とうほう、 『3年間の国語ぎゅぎゅっと総まとめ』明治図書				

授業のねらい（年間指導目標）	
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成することを目指す。小テストや授業中に反復的な学習を行い、語彙力と文法力等の基礎的な力を養う。読解力だけではなく、聞く力や話す力を継続的に高めることができるよう、話し合いや発表の機会を多く設ける。難しい文章にチャレンジし、応用力の養成を行う。EdTech教材を予習・復習に取り入れ、個別最適化学習を行う。	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	小説：作品の展開を踏まえて人物像を捉え、その生き方について考えを深める。 論説：具体と抽象の関係を捉え、文章の構成や論理の展開を評価する。 漢文：長く受け継がれてきた名言に触れ、人間の生き方について自分たちと関連付けて考える。問題演習 デキタス1・4・11・15 俳句：特徴について理解を深め、内容や表現のしかたに着目して、読み深める。 読書を楽しむと同時に、本の探し方を考える。言語活動・文法・問題演習 書写：『硬筆練習帳』 デキタス2・3・5・14 漢字検定対策
2学期	小説：作品を批判的に読み、時代や社会の中で生きる人間の姿について考える。 論説：情報の信頼性を確かめながら読み、これからの社会の在り方について自分の意見を持つ。問題演習 デキタス7・8・10 古文：詠まれた状況や歴史的背景を理解し、和歌や俳句の世界に親しむ。作者の心情や描かれた情景を読み取り、表現の効果などについて考える。 論説：抽象的な概念を表す語句の文脈上の意味に注意しながら読み、筆者のものの見方や考え方を捉え、社会や人間について自分の意見をもつ。 問題演習 書写：書初指導 デキタス9・11・12・13 漢字検定対策
3学期	文学的な文章と説明的な文章を読むための基本的な観点を復習し、中学の総仕上げを行う。問題演習 書写：『硬筆練習帳』 デキタス6・17・18 漢字検定対策
評価方法	
定期考査（70％）、小テスト、課題等の提出物、書写作品、授業に取り組む姿勢など（30％）により評価する。	

備考

シラバス〔国語〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校1年	グローバル選抜探究	国語	現代の国語	2
教科書・教材				
『高等学校 現代の国語』数研出版、『高等学校 現代の国語 準拠ワーク』数研出版				

授業のねらい（年間指導目標）	
<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。様々な分野の評論文を通して知識や論理的に文章を読む力を身につけ、筆者の主張や主題等について、自分の考えや課題を持つ。資料を扱ったり表現を工夫したりして書くこと、説明をしたり意見を発表したり情報を聞き取り話し合いをすることを通して、話すこと・聞くことの力を身につける。これらの学習を通して、多角的なものの見方や考え方を知り、実社会に必要な国語の知識や技能を身につける。Edtech教材を予習・復習に取り入れ、個別最適化学習を行う。</p>	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	<p>対比の構造：対比によって物事をとらえやすく示す。 情報の聞き取り方</p> <p>一般論と主張：一般的に常識とされている事柄に対して、筆者がどのような主張をしているかを読み取る。 説得力のある話し方</p>
2学期	<p>実用の文章（図と文章）：コミュニケーションの手段を考える。 論理とレトリック：具体例を読み解き、「レトリック」の意義を理解する。 具体と抽象：具体と抽象の対応をとらえながら読む。</p> <p>視野を広げる：自己を知るために、他者との関係性に目を向ける。 論証する</p>
3学期	<p>思考を深める－関連づけて読む：近代と時間の関係を意識しながら文章を読む。 課題を発見し解決策を発表する（SDGs 解説文）：SDGs の解説文を読み、社会にある課題を見つけ、情報を収集して解決策を検討する。 プレゼンテーション</p>
評価方法	
<p>定期考査（70%）、小テスト、課題等の提出物、授業に取り組む姿勢など（30%）により評価する。</p>	

備考

シラバス〔国語〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校1年	選抜	国語	現代の国語	2
教科書・教材				
『高等学校 現代の国語』数研出版、『高等学校 現代の国語 準拠ワーク』数研出版				

授業のねらい（年間指導目標）	
<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。様々な分野の評論文を通して知識や論理的に文章を読む力を身につけ、筆者の主張や主題等について、自分の考えや課題を持つ。資料を扱ったり表現を工夫したりして書くこと、説明をしたり意見を発表したり情報を聞き取り話し合いをすることを通して、話すこと・聞くことの力を身につける。これらの学習を通して、多角的なものの見方や考え方を知り、実社会に必要な国語の知識や技能を身につける。Edtech教材を予習・復習に取り入れ、個別最適化学習を行う。</p>	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	<p>対比の構造：対比によって物事をとらえやすく示す。 情報の聞き取り方</p> <p>一般論と主張：一般的に常識とされている事柄に対して、筆者がどのような主張をしているかを読み取る。 説得力のある話し方</p>
2学期	<p>実用の文章（図と文章）：コミュニケーションの手段を考える。 論理とレトリック：具体例を読み解き、「レトリック」の意義を理解する。 具体と抽象：具体と抽象の対応をとらえながら読む。</p> <p>視野を広げる：自己を知るために、他者との関係性に目を向ける。 論証する</p>
3学期	<p>思考を深める－関連づけて読む：近代と時間の関係を意識しながら文章を読む。 課題を発見し解決策を発表する（SDGs 解説文）：SDGs の解説文を読み、社会にある課題を見つけ、情報を収集して解決策を検討する。 プレゼンテーション</p>
評価方法	
<p>定期考査（70%）、小テスト、課題等の提出物、授業に取り組む姿勢など（30%）により評価する。</p>	

備考

シラバス〔国語〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校1年	未来探究	国語	現代の国語	2
教科書・教材				
『新編現代の国語』数研出版、『新編現代の国語 準拠ワーク』数研出版				

授業のねらい（年間指導目標）	
<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。様々な分野の評論文を通して知識や論理的に文章を読む力を身につけ、筆者の主張や主題等について、自分の考えや課題を持つ。資料を扱ったり表現を工夫したりして書くこと、説明をしたり意見を発表したり情報を聞き取り話し合いをすることを通して、話すこと・聞くことの力を身につける。これらの学習を通して、多角的なものの見方や考え方を知り、実社会に必要な国語の知識や技能を身につける。Edtech教材を予習・復習に取り入れ、個別最適化学習を行う。</p>	
授業の進め方（年間指導計画）	
1 学期	<p>対比を読み取る：日本と西洋の感じ方の違いが表れているものを取り上げて考察する。 対比を読み取る：人間と自然のあり方をめぐる筆者の問題意識を把握する。</p> <p>文章の展開を把握する：論の展開を整理して、本文の要点をつかむ。 コミュニケーションと言葉：日常的な言葉のやりとりに着目し、その背景にある知識や話し手の含意を読み取る。 適切に話す・聞く（スピーチ）</p>
2 学期	<p>言葉の働きをとらえる：日本語の語彙がたどってきた変化を知り、現代日本語の特性を理解する。 言葉の働きをとらえる：具体例を読み解き、「レトリック」の意義を理解する。 書き手の考えを比較する：筆者の意見に対して自分はどうのように考えるか、根拠を示しながら論理的に述べる。 根拠を読み取る：本文の結論を踏まえて、「差」が持つ意味を考察する。</p>
3 学期	<p>文章構造を理解する：文章の一貫性を高めるための工夫を理解する。 課題を発見し解決策を発表する（SDGs 解説文）：SDGs の解説文を読み、社会にある課題を見つけ、情報を収集して解決策を検討する。 要約する 発表の方法（プレゼンテーション）</p>
評価方法	
<p>定期考査（70%）、小テスト、課題等の提出物、授業に取り組む姿勢など（30%）により評価する。</p>	

備考

シラバス〔国語〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校1年	グローバル選抜探究	国語	言語文化	2
教科書・教材				
『高等学校 言語文化』数研出版、『高等学校 言語文化 準拠ワーク』数研出版				

授業のねらい（年間指導目標）	
<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解する。我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解し、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解する。作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつ。EdTech教材を活用し、個別最適化学習を行う。</p>	
授業の進め方（年間指導計画）	
1 学期	<p>古文：説話集 小説の素材となった古文を学習し、小説との違いを比較する。 現代文学：小説 古文を素材とした小説を学習し、古文との違いを比較する。</p> <p>古文：説話集、作り物語 古文の基礎基本を、説話集を使って、学習する。 漢文：漢文入門 漢文を読むための基礎基本を入門編として学習する。 現代文学：小説 特殊な素材を扱った小説を学習し、テーマと人物像を学習する。</p>
2 学期	<p>古文：随筆、歌物語 中世の世界観を学習するとともに、平安時代の生活を学習する。 漢文：故事と成語 日本語へと入り込んだ故事成語の原点を学習する。 現代文学：小説 中国の小説を典拠とした小説を学習し、その影響を受けた思想や人物像などを学習する。</p> <p>古文：随筆、日記 宮廷文学を学習し、時代背景や当時の人々の世界観を学習する。 漢文：歴史書（十八史略） 歴史書を読み、人物像やその当時の価値観を学習する。 現代文学：小説 現代作家の作品を読み、人物の心情の変化などを学習する。</p>
3 学期	<p>古文：軍記物語、旅日記 戦争を扱った古文を学習し、世界観や人物像を学習する。 漢文：漢詩 漢詩を鑑賞し、漢詩の基本と人間のものの見方、感じ方を学習する。 現代文学：小説 戦争を扱った小説を学習し、世界観や人物像を学習する。</p>
評価方法	
<p>定期考査（70%）、小テスト、課題等の提出物、授業に取り組む姿勢など（30%）により評価する。</p>	

備 考

シラバス〔国語〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校1年	選抜	国語	言語文化	2
教科書・教材				
『高等学校 言語文化』数研出版、『高等学校 言語文化 準拠ワーク』数研出版				

授業のねらい（年間指導目標）	
<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解する。我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解し、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解する。作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつ。EdTech教材を活用し、個別最適化学習を行う。</p>	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	<p>古文：説話集 小説の素材となった古文を学習し、小説との違いを比較する。 現代文学：小説 古文を素材とした小説を学習し、古文との違いを比較する。</p> <p>古文：説話集、作り物語 古文の基礎基本を、説話集を使って、学習する。 漢文：漢文入門 漢文を読むための基礎基本を入門編として学習する。 現代文学：小説 特殊な素材を扱った小説を学習し、テーマと人物像を学習する。</p>
2学期	<p>古文：随筆、歌物語 中世の世界観を学習するとともに、平安時代の生活を学習する。 漢文：故事と成語 日本語へと入り込んだ故事成語の原点を学習する。 現代文学：小説 中国の小説を典拠とした小説を学習し、その影響を受けた思想や人物像などを学習する。</p> <p>古文：随筆、日記 宮廷文学を学習し、時代背景や当時の人々の世界観を学習する。 漢文：歴史書（十八史略） 歴史書を読み、人物像やその当時の価値観を学習する。 現代文学：小説 現代作家の作品を読み、人物の心情の変化などを学習する。</p>
3学期	<p>古文：軍記物語、旅日記 戦争を扱った古文を学習し、世界観や人物像を学習する。 漢文：漢詩 漢詩を鑑賞し、漢詩の基本と人間のものの見方、感じ方を学習する。 現代文学：小説 戦争を扱った小説を学習し、世界観や人物像を学習する。</p>
評価方法	
<p>小定期考査（70%）、小テスト、課題等の提出物、授業に取り組む姿勢など（30%）により評価する。</p>	

備考

シラバス〔国語〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校1年	未来探究	国語	言語文化	2
教科書・教材				
『新編言語文化』数研出版、『新編言語文化 準拠ワーク』数研出版				

授業のねらい（年間指導目標）	
<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解する。我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解し、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解する。作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつ。EdTech教材を活用し、個別最適化学習を行う。</p>	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	<p>古文：説話集 小説の素材となった古文を学習し、小説との違いを比較する。 現代文学：小説 古文を素材とした小説を学習し、古文との違いを比較する。</p> <p>古文：説話集 古文の基礎基本を、説話集を使って、学習する。 漢文：訓読の基本 漢文を読むための基礎基本を学習する。 現代文学：小説 「ことば」に関する小説を学習し、テーマと人物像を学習する。 漢字検定対策</p>
2学期	<p>古文：説話集 古文の基礎基本を、説話集を使って、学習する。 現代文学：小説 「ことば」に関する小説を学習し、テーマと人物像を学習する。</p> <p>古文：説話集 古文の基礎基本を、説話集を使って、学習する。 漢文：故事と成語 日本語へと入り込んだ故事成語の原点を学習する。 現代文学：詩歌、小説 詩歌と現代作家の小説作品を読み、詩歌ではその作品の鑑賞を行い、小説では、人物の心情の変化などを学習する。 漢字検定対策</p>
3学期	<p>古文：歌物語 宮廷文学を学習し、時代背景や当時の人々の世界観を学習する。 漢文：故事と成語 日本語へと入り込んだ故事成語の原点を学習する。 現代文学：小説 著名な作家の作品を読み、テーマと人物像を学習する。 漢字検定対策</p>
評価方法	
<p>定期考査（70%）、小テスト、課題等の提出物、授業に取り組む姿勢など（30%）により評価する。</p>	

備考

シラバス〔芸術〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校1年	グローバル選抜探究・選抜・未来探究	芸術	選択書道Ⅰ	2
教科書・教材				
『書Ⅰ』 教育図書 『楷書の手ほどき』教育図書				

授業のねらい（年間指導目標）	
書道の幅広い活動を通し、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を育成する。	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	「楷書」書道史から文字の成立と変遷を理解し、中国古典の名筆から用筆・運筆の技能を身に付ける。 「創作」学んだ用筆・運筆の技能を活かし表現力を身に付ける。 「団扇」「短冊」日常生活と書の文化との関わりを通して心豊かな創造力を身に付ける。
2学期	「行書」書道史から文字の成立と変遷を理解し、中国と日本の古典の名筆から用筆・運筆技能を身に付ける。 「創作」学んだ用筆・運筆技能を活かし表現力を身に付ける。 「年賀状」日常生活と書の文化との関わりを通して心豊かな創造力を身に付ける。
3学期	「仮名」書道史から漢字と仮名の関係と日本独自の仮名の成立を理解し、日本の古典の名筆から用筆・運筆の技能を身に付ける。 「仮名漢字交じり」「カレンダー」者の用筆・運筆の技能を活かし、表現力を身に付ける。
評価方法	
「古典臨書作品」「創作作品」授業時の「書」に取り組む意欲と姿勢により評価する。作品70%、平常点30%。	

備考

シラバス（国語）

学年	コース	教科	科目	単位数
高校2年	選抜	国語	論理国語	2
教科書・教材				
『精選論理国語』数研出版、『精選論理国語準拠ノート』数研出版				

授業のねらい（年間指導目標）	
<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。Edtech教材を予習・復習に取り入れ、個別最適化学習を行う。</p>	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	<p>「学ぶということ」「具体と抽象」について筆者の主張を的確に捉えるとともに、筆者の着眼のおもしろさについて自分の意見をまとめる。</p> <p>「言葉」「近代と現代の視点」について根拠を確かめながら筆者の主張を捉える。</p>
2学期	<p>「近代と現代の視点」「情報と社会」について、内容・構成・表現を比較するとともに、自分自身の意見を文章にまとめる。</p> <p>「情報と社会」「思考の枠組み」について、内容・構成・表現を比較するとともに、自分自身の意見を文章にまとめる。</p>
3学期	<p>「思考の枠組み」「考えの表出」について、自己の価値観と照らし合わせて考える。複数の資料をもとに自分の意見をまとめ、論じる。</p>
評価方法	
<p>定期考査（70%）、小テスト、課題等の提出物、授業に取り組む姿勢など（30%）により評価する。</p>	

備考

シラバス〔国語〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校2年	未来探究	国語	論理国語	2
教科書・教材				
『論理国語』数研出版、『論理国語 準拠ワーク』数研出版				

授業のねらい（年間指導目標）	
<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。Edtech 教材を予習・復習に取り入れ、個別最適化学習を行う。</p>	
授業の進め方（年間指導計画）	
1 学期	芸術を扱った文章：評論読解の導入として、筆者の主張を明確に捉える。 社会問題を扱った文章：具体と抽象について理解する。
2 学期	環境・科学を扱った文章：近代化に伴って生じた問題について考える。 言葉や情報を扱った文章：情報化社会と日本文化について考える。
3 学期	背景理解：その文章が書かれた時代背景を理解し、現代の価値観と比較する。
評価方法	
定期考査（70%）、小テスト、課題等の提出物、授業に取り組む姿勢など（30%）により評価する。	

備考

シラバス〔国語〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校2年	音楽科	国語	論理国語	2
教科書・教材				
『論理国語』数研出版、『論理国語 準拠ワーク』数研出版				

授業のねらい（年間指導目標）	
<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。Edtech 教材を予習・復習に取り入れ、個別最適化学習を行う。</p>	
授業の進め方（年間指導計画）	
1 学期	芸術を扱った文章：評論読解の導入として、筆者の主張を明確に捉える。 社会問題を扱った文章：具体と抽象について理解する。
2 学期	環境・科学を扱った文章：近代化に伴って生じた問題について考える。 言葉や情報を扱った文章：情報化社会と日本文化について考える。
3 学期	背景理解：その文章が書かれた時代背景を理解し、現代の価値観と比較する。
評価方法	
定期考査（70％）、小テスト、課題等の提出物、授業に取り組む姿勢など（30％）により評価する。	

備考

シラバス〔国語〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校2年	選抜	国語	文学国語	3
教科書・教材				
『文学国語』数研出版、『文学国語 準拠ワーク』数研出版				

授業のねらい（年間指導目標）	
<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>	
授業の進め方（年間指導計画）	
1 学期	<p>文学史：近代における日本文学の変遷を概観する。</p> <p>小説読解の導入：作者がどのように虚構の世界を築き上げているのかを通して、小説とは何かを考える。登場人物の行動や内面を探り、人間への理解を深める。</p> <p>平成の小説：題名が本文中でどのような意味で用いられているのか考える。</p> <p>昭和後期の小説：表現上の構成と効果を検討する。解釈の多様性について考える。</p> <p>ビブリオバトル：自分の読書体験を他者に効果的に発信する方法を探究する。</p>
2 学期	<p>昭和初期の小説：寓話的な小説を読み、現代社会が抱える問題について考える。</p> <p>近代の詩歌：さまざまな形式の詩歌に触れ、奥深く広がりのある情緒を味わう。</p> <p>大正の小説：人物の性格・心理描写を的確に把握し、人の心のありようについて考える。また、作者の講演録を読み、作品に対する理解を深める。</p>
3 学期	<p>古典の現代語訳：同じ作品の3つの現代語訳を読み、表現上の相違を検討する。</p> <p>文学評論：文学評論を読み、自分にとっての文学の意義について考える。</p>
評価方法	
<p>定期考査（70%）、小テスト、課題等の提出物、授業に取り組む姿勢など（30%）により評価する。</p>	
備 考	

シラバス〔国語〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校2年	未来探究	国語	文学国語	3
教科書・教材				
『文学国語』数研出版、『文学国語 準拠ワーク』数研出版				

授業のねらい（年間指導目標）	
<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	<p>文学史：近代における日本文学の変遷を概観する。</p> <p>小説読解の導入：登場人物の行動や内面を探り、人間への理解を深める。</p> <p>平成の小説：題名が本文中でどのような意味で用いられているのか考える。</p> <p>昭和後期の小説：表現上の構成と効果を検討する。解釈の多様性について考える。</p> <p>ビブリオバトル：自分の読書体験を他者に効果的に発信する方法を探究する。</p>
2学期	<p>昭和初期の小説：寓話的な小説を読み、現代社会が抱える問題について考える。</p> <p>近代の詩歌：さまざまな形式の詩歌に触れ、奥深く広がりのある情緒を味わう。</p> <p>大正の小説：人物の性格・心理描写を的確に把握し、人の心のありようについて考える。</p>
3学期	<p>古典の現代語訳：同じ作品の3つの現代語訳を読み、表現上の相違を検討する。</p>
評価方法	
<p>定期考査（70%）、小テスト、課題等の提出物、授業に取り組む姿勢など（30%）により評価する。</p>	

備考

シラバス〔国語〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校2年	音楽科	国語	文学国語	2
教科書・教材				
『文学国語』数研出版、『文学国語 準拠ワーク』数研出版				

授業のねらい（年間指導目標）	
<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>	
授業の進め方（年間指導計画）	
1 学期	<p>文学史：近代における日本文学の変遷を概観する。</p> <p>小説読解の導入：登場人物の行動や内面を探り、人間への理解を深める。</p> <p>平成の小説：題名が本文中でどのような意味で用いられているのか考える。</p> <p>昭和後期の小説：表現上の構成と効果を検討する。解釈の多様性について考える。</p> <p>ビブリオバトル：自分の読書体験を他者に効果的に発信する方法を探究する。</p>
2 学期	<p>昭和初期の小説：寓話的な小説を読み、現代社会が抱える問題について考える。</p> <p>近代の詩歌：さまざまな形式の詩歌に触れ、奥深く広がりのある情緒を味わう。</p> <p>大正の小説：人物の性格・心理描写を的確に把握し、人の心のありようについて考える。</p>
3 学期	<p>古典の現代語訳：同じ作品の3つの現代語訳を読み、表現上の相違を検討する。</p>
評価方法	
<p>定期考査（70%）、小テスト、課題等の提出物、授業に取り組む姿勢など（30%）により評価する。</p>	

備 考

シラバス〔国語〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校2年	選抜・未来探究	国語	選択古典探究	2
教科書・教材				
『古典探究 古文編』『古典探究 漢文編』数研出版、『古典探究準拠ノート』数研出版				

授業のねらい（年間指導目標）	
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成することを目指す。伝統的な言語文化に対する理解を深めるとともに、古典を通して、論理的に考えるものの見方や感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高める。問題演習を通して、大学入試に向けた実力を養成する。Edtech教材を予習・復習に取り入れ、個別最適化学習を行う。	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	古文：説話・歌物語 漢文：故事
	古文：随筆 漢文：史伝
2学期	古文：歴史物語・軍記物語 漢文：思想
	古文：日記文学・物語 漢文：漢詩
3学期	古文：和歌・歌論・俳諧 漢文：文章
評価方法	
定期考査（70％）、小テスト、課題等の提出物、授業に取り組む姿勢など（30％）により評価する。	

備考

シラバス〔国語〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校2年	選抜・未来探究	国語	選択探究演習・表現	2
教科書・教材				
『現代文プレトレ 標準編』浜島書店				

授業のねらい（年間指導目標）	
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成することを目指す。話すこと・聞くことに関しては、聴衆に対してスピーチをしたり、面接の場で自分のことを伝えたり、それらを聞いて批評したりする態度を養う。書くことに関しては、自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするなど、表現の仕方を工夫する能力を養う。	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	原稿用紙の使い方・具体的に書く・内容に注意して書く 複数の立場から考える・課題作文・小論文の書き方を学ぶ 文章の要点を把握して意見を定める・課題文型小論文を書く 資料を分析して問題点を考える
2学期	データ型小論文を書く・メディアを駆使する ショートスピーチをする・建設的な議論を行う 面接練習をする
3学期	自己PR文・志望理由書を書く
評価方法	
授業内に提出する小論文（70%）、国語の基礎知識を問う小テスト、授業に取り組む姿勢など（30%）により評価する。定期考査は実施しない。	

備考

シラバス〔芸術〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校2年	選抜・未来探究	芸術	選択書道Ⅱ	2
教科書・教材				
『書Ⅱ』教育図書 『楷書の手ほどき』教育図書 『手本蘭亭序』教育図書 『硬筆レッスン』教育図書				

授業のねらい（年間指導目標）	
書道の創造的な諸活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせて、生活や社会の中の文字書、書の伝統文化と深く関わる資質・能力を育成する。	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	「隸書」「篆書」書道史から文字の成立と変遷を理解し、最古の漢字甲骨文や金文を現代の用具筆で表現する技能を身に付ける。 「創作」楷・行・隸・篆の四体の用筆・運筆の技能を活かし表現力を身に付ける。
2学期	「行書」「草書」書道史から文字の成立と変遷を理解し、中国と日本の古典の名筆から用筆・運筆の技術を身に付ける。 「創作」学んだ用筆・運筆の技能を活かし、表現力を身に付ける。 「年賀状」日常生活と書の文化との関わりを通して、心豊かな創造力を身に付ける。
3学期	「仮名」日本の古典の名筆から、用筆・運筆の技能と、散らし書きや墨継ぎによる優美な書表現を身に付ける。 「日常書」「熨斗」の種類と用途を知り、書と日常生活の関わりを学び、学習の成果を生活に活かす力を身に付ける。
評価方法	
「古典臨書作品」「創作作品」「日常書」授業時の「書」に取り組む意欲と姿勢により評価する。 作品70%、平常点30%。	

備考

シラバス〔国語科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	選抜	国語	現代文B	2
教科書・教材				
『精選現代文B』東京書籍、『学習課題ノート』東京書籍、『現代文単語ノート』文英堂				

授業のねらい（年間指導目標）	
近代以降のさまざまな文章を読み、言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成することを目指す。EdTech教材を活用し、個別最適化学習を行う。	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	評論：抽象的な事柄を論じた評論を読み、自分の考えを深める。
	小説：場面の描写を表現に即して捉え、登場人物の心情を理解する。
	評論：近代を論じた評論を読み、現代の社会における自分の生き方について考える。
2学期	随想：随想を読み、そこに描かれた内容を表現に即して捉える。
	評論：叙述の仕方に注意して論の展開の特徴をつかみ、筆者の考えを理解する。
	小説：文語文で書かれた小説を読み、そこに描かれた内容を理解して味わう。
3学期	評論：筆者の述べる考察を論理的に理解し、物事の捉え方の幅を広げる。
	小説：現代小説を読み、場面や登場人物の設定と話の展開を捉える。
評価方法	
定期考査（70%）、小テスト、課題等の提出物、授業に取り組む姿勢など（30%）により評価する。	

備考

シラバス〔国語科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	未来探究	国語	現代文B	3
教科書・教材				
『新編現代文B』東京書籍、『学習課題ノート』東京書籍、『現代文単語ノート』文英堂				

授業のねらい（年間指導目標）	
近代以降のさまざまな文章を読み、言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成することを目指す。EdTech教材を活用し、個別最適化学習を行う。	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	<p>評論：論理展開に注意して評論を読み、扱われている問題を的確に捉えるとともに、自分の考えを持ち、発表する。</p> <p>小説：小説の登場人物の行動や内面を探り、人間への理解を深める。テーマを設定してグループで話し合い、作品をより深く理解する。</p> <p>随想：体験に基づく随想を読んで、筆者の思いを表現に注意して捉えるとともに、自分自身の体験をもとに文章を書く。</p>
2学期	<p>詩歌：さまざまな詩歌を読んで、鑑賞力を高め、豊かな感性を養う。</p> <p>評論：比較の手法を用いた評論を読んで、筆者の主張を的確に捉えるとともに、それに対する自分の意見を文章にまとめる。</p> <p>小説：背景となる社会状況に注意して小説を読み、人間の生き方について考える。</p> <p>評論：具体例と抽象的な説明に着目して、評論の内容を的確に読み取る。</p>
3学期	<p>評論：小見出しなどに着目して筆者の主張を的確に読み取り、本文に述べられたことについて、話し合ったり調べたりして考えを深める。</p> <p>小説：多様な表現方法を用いて書かれた近代小説の世界を味わう。</p>
評価方法	
定期考査（70％）、小テスト、課題等の提出物、授業に取り組む姿勢など（30％）により評価する。	

備考

シラバス〔国語科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	音楽科	国語	現代文B	2
教科書・教材				
『新編現代文B』東京書籍、『学習課題ノート』東京書籍、『現代文単語ノート』文英堂				

授業のねらい（年間指導目標）	
近代以降のさまざまな文章を読み、言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成することを目指す。EdTech教材を活用し、個別最適化学習を行う。	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	<p>評論：論理展開に注意して評論を読み、扱われている問題を的確に捉えるとともに、自分の考えを持ち、発表する。</p> <p>評論：具体例と抽象的な説明に着目して、評論の内容を的確に読み取る。本文に述べられたことについて、話し合ったり調べたりして考えを深める。</p>
2学期	<p>随想：体験に基づく随想を読んで、筆者の思いを表現に注意して捉えるとともに、自分自身の体験をもとに文章を書く。</p> <p>詩歌：さまざまな詩歌を読んで、鑑賞力を高め、豊かな感性を養う。</p> <p>小説：小説の登場人物の行動や内面を探り、人間への理解を深める。テーマを設定してグループで話し合い、作品をより深く理解する。</p>
3学期	小説：多様な表現方法を用いて書かれた近代小説の世界を味わう。
評価方法	
定期考査（70%）、小テスト、課題等の提出物、授業に取り組む姿勢など（30%）により評価する。	

備考

シラバス〔国語〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	音楽科	国語	古典B	3
教科書				
『新編古典B』東京書籍、『新編古典B 学習課題ノート』東京書籍 『解析古典文法』桐原書店、『古文単語315』桐原書店				

授業のねらい（年間指導目標）	
<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成することを目指す。古文を読解し、鑑賞する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、古典に親しむことによって、人生を豊かにする態度を育てる。</p> <p>上代から時代順にその時代を代表する作品を扱い、文学史観を養う。また、「能楽」、「歌舞伎」などを鑑賞し、日本の古典芸能への理解を深めていく。共通テストを受験する生徒に対してはEdTech教材や対策プリントなどを使用し、共通テストに対応できる力を養成していく。</p>	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	<p>上代文学：神話や和歌を通して古人の物の見方や考え方をつかむ。</p> <p>上代文学～中古文学：和歌に対する古人のものの見方や感じ方、考え方を理解する。</p> <p>中古文学①：物語文学に触れ、古典における位置づけや普遍的価値について考える。</p>
2学期	<p>中古文学②：日記文学に触れ、作品の内容や特色について理解する。</p> <p>中古文学～中世文学：さまざまな評論を読み、論旨を的確に捉える。</p> <p>中世文学①：人物や情景の描写に着目し、軍記物語の表現の特色を理解する。</p> <p>中世文学②：言葉の変遷という観点から古語と現代語を比較し、国語の特質について考える。</p>
3学期	近世文学：近世の文章の表現の特色を理解する。
評価方法	
定期考査（70%）、小テスト、課題等の提出物、授業に取り組む姿勢など（30%）により評価する。	

備考

シラバス〔国語科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	選抜	国語	選択現代文演習	2
教科書・教材				
問題集『現代文解法のテクニック2』（啓隆社）				

授業のねらい（年間指導目標）	
大学入試に向けた実力完成のための演習。問題演習を通して、現代文の解法テクニックを学び、入試問題対策を行う。文章の読解力と、短文の記述力を養成する。	
授業の進め方（年間指導計画）	
1 学期	問題集『現代文解法のテクニック2』設問 1～3、14
	問題集『現代文解法のテクニック2』設問 4～6、15
2 学期	問題集『現代文解法のテクニック2』設問 7～9、16
	問題集『現代文解法のテクニック2』設問 10～12、17
3 学期	問題集『現代文解法のテクニック2』設問 13、18
評価方法	
定期考査（70%）、小テスト、課題等の提出物、授業に取り組む姿勢など（30%）により評価する。	

備 考

シラバス〔国語〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	選抜・未来探究	国語	選択古文演習	4
教科書・教材				
『読み解く古文2』浜島書店				

授業のねらい（年間指導目標）	
文法事項の復習をしつつ、古文読解力をつけ、模試や大学入試の過去問題を解き、大学受験に向けた実力をつける。	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	基本編 1～8 用言・助動詞の復習
	基本編 9～17 助動詞・助詞・敬語表現の復習
2学期	標準編 18～24（入試問題演習） 文法識別問題
	標準編 25～30（入試問題演習） 文法識別問題
3学期	標準編 読み比べ1～2（入試問題演習・融合問題）
評価方法	
定期考査（70％）、小テスト、課題等の提出物、授業に取り組む姿勢など（30％）により評価する。	

備考

シラバス〔国語科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	選抜・未来探究	国語	選択現代文演習	4
教科書・教材				
問題集『新演習 現代文アチーブ2』（桐原書店）				

授業のねらい（年間指導目標）	
大学入試に向けた実力完成のための演習。問題演習を通して、現代文の解法テクニックを学び、入試問題対策を行う。文章の読解力と、短文の記述力を養成する。	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	問題集『新演習 現代文アチーブ2』設問 1～5 入試問題演習
	問題集『新演習 現代文アチーブ2』評論 6～11 入試問題演習
2学期	問題集『新演習 現代文アチーブ2』評論 12～22 入試問題演習
	問題集『新演習 現代文アチーブ2』評論 23～31 入試問題演習
3学期	入試問題演習
評価方法	
定期考査（70%）、小テスト、課題等の提出物、授業に取り組む姿勢など（30%）により評価する。	

備考

シラバス〔国語〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	選抜・未来探究	国語	選択基礎国語演習	3
教科書・教材				
『LT 現代文 1』（浜島書店）、『LT 現代文 2』（浜島書店）				

授業のねらい（年間指導目標）	
<p>大学入試も視野に入れ、基礎的な力を確認しながら現代文の読み方を学ぶ。 1 単位分は、文章の書き方を基礎から学び、記述問題・小論文に対応できる力を身につける。</p>	
授業の進め方（年間指導計画）	
1 学期	<p>問題演習：LT 現代文 1（浜島書店）演習問題 1～8 小論文対策：原稿用紙の使い方・具体的に書く・内容に注意して書く</p>
	<p>問題演習：LT 現代文 1（浜島書店）演習問題 9～18 小論文対策：短文要約・課題文型小論文・資料の分析</p>
2 学期	<p>問題演習：LT 現代文 1（浜島書店）演習問題 19～25 思考のトレーニング 1・2 LT 現代文 2（浜島書店）演習問題 1～5 小論文対策：データ型小論文・過去問演習</p>
	<p>問題演習：LT 現代文 2（浜島書店）演習問題 6～13 小論文対策：過去問演習</p>
3 学期	<p>問題演習：LT 現代文 2（浜島書店）演習問題 14～17</p>
評価方法	
<p>演習問題に関しては、事前に予習ができていないかどうか、もしくは授業後にしっかり確認しているか、ロイロで提出させる。小論文に関しては、その都度作品を提出させ評価する。30%を平常点とし、考查結果（70%）と併せて評価する。</p>	

備考

シラバス（国語）

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	選抜・未来探究	国語	選択国語演習	3
教科書・教材				
『LT 現代文 2』 浜島書店				

授業のねらい（年間指導目標）	
<p>国公立、難関私立大学入試レベルの現代文演習、入試問題対策を行う。限られた時間で長文を読み通す力、内容を整理してまとめる力、そして語彙力を向上させることを、常に意識しながら演習を行う。さまざまなジャンルの文章に触れることを通して、幅広い知識を得るとともに自分の考えを持ち、文章を書くことにも力を入れる。</p>	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	問題集『LT 現代文 2』（浜島書店）設問1～7 要約練習 問題集『LT 現代文 2』（浜島書店）設問8～14 長文問題演習
2学期	問題集『LT 現代文 2』（浜島書店）設問15～21 文章比較問題演習 問題集『LT 現代文 2』（浜島書店）設問22～28 入試問題演習
3学期	資料読み取り問題演習 入試問題演習
評価方法	
定期考査(70%)、小テスト、課題等の提出物、授業に取り組む姿勢など(30%)により評価する。	

備考

シラバス〔国語〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	選抜・未来探究	国語	選択古典演習	3
教科書・教材				
『共通テスト対策 古典完答22』（尚文出版）				

授業のねらい（年間指導目標）	
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成することを目指す。共通テストで出題される古文・漢文の問題に対応できる力を養成する。基礎的な語彙や文法、句形などの知識などについては EdTech 教材を使用しながら個別学習で確認し、マスターしていく。文章を正確に読み取るだけでなく、文章の比較検討に習熟し、共通テストへの対応力を養う。	
授業の進め方（年間指導計画）	
1 学期	『共通テスト対策 古典完答22』 古文：第1回～第3回 漢文：第1回～第3回 適宜プリント教材
	『共通テスト対策 古典完答22』 古文：第4回～第6回 漢文：4回～第6回 適宜プリント教材
2 学期	『共通テスト対策 古典完答22』 古文：第7回～第9回 漢文：第7回～第9回 適宜プリント教材
	『共通テスト対策 古典完答22』 古文：第10回～第11回 漢文：第10回～第11回 適宜プリント教材
3 学期	類似対策問題演習（冬期休暇中課題）
評価方法	
定期考査（70%）、小テスト、課題等の提出物、授業に取り組む姿勢など（30%）により評価する。	

備考

シラバス〔芸術〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	選抜・未来探究	芸術	選択書道	2
教科書・教材				
使用せず。手書き手本と iPad 書道辞典を使用。				

授業のねらい（年間指導目標）	
書道の創造的な諸活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の多様な文字や書・書の伝統と文化と深く関わる資質・能力を育成する。	
授業の進め方（年間指導計画）	
1 学期	「写経」書道史から中国古典・日本古典の名筆から用筆・運筆の技能を身に付ける。 「創作」「色紙」「短冊」主体的な構想に基づく個性的・創造的な表現力を身に付ける。
2 学期	「楷書」「行書」「草書」漢字の書を構成する様々な要素について理解を深め、書体の特色を活かして創造的に表現する技能を身に付ける。 「創作」学んだ用筆・運筆を活かし、表現力を身に付ける。
3 学期	「年賀状」「カレンダー」日常生活と書の文化との関わりを通して心豊かな創造力を身に付ける。 「色紙」学んだ用筆・運筆を活かし、個性的・創作的な表現力で座右の銘を卒業記念の作品として創作する力を身に付ける。
評価方法	
「写経作品」「創作作品」授業時の「書」に取り組む意欲と姿勢により評価する。作品70%、平常点30%。	

備考